

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 31日

事業所名 ケアステきつづ精華

保護者等数(児童数)17

回収数10枚

割合58%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	17%	0%	8%	1、2階と部屋が分かれており確保されている	用途によりスペースを分け、感染対策も実施している
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	58%	33%	0%	8%	送迎の職員は初対面の方も居り把握出来ていない	名札等の使用を検討する
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	83%	33%	0%	8%	エレベーターもあり車椅子でも2階へ行けるので安心した	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	83%	8%	0%	8%	定期的に作成されている	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	67%	25%	0%	8%	プログラムはないと聞いている	日々の利用状況を踏まえプログラムを構成している
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	25%	50%	25%	0%	コロナ禍のため困難だと思う	今後の検討項目にいれていく
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	8%	0%	0%	契約時に説明を受けた	必要時は都度説明をしていく
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	連絡ノートや電話で共有が出来ている	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	67%	25%	0%	8%	ケアについてのアドバイスもある	面談の必要性があれば今後の検討項目にいれていく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	33%	42%	25%	0%	必要性を感じない	必要性があれば今後の検討項目にいれていく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83%	8%	0%	8%		苦情に繋がらない様に安心して過ごしてもらえよう努めていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	75%	25%	0%	0%	送迎時や必要時は電話で情報共有が出来ている	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	83%	17%	0%	0%	HPの更新が少ない	定期的に更新し、必要であればSNSの利用も検討していく
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	92%	8%	0%	0%	出来ていると思う	撮影、掲載については家族に確認をしている
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	75%	25%	0%	0%	全部の説明は受けていない	周知、説明出来るようにしていく
満足 度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	58%	33%	0%	8%	分からない	定期的実施をしHP上や案内を出しお知らせをしていく
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	帰宅後も嬉しそうにしている	より楽しく過ごしてもらえようプログラムを検討していく
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	満足です	家族様にも安心して満足して頂けるように支援内容等を定期的に見直していく

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。